

# Child Safe Risk Rating Table

## 子どもの安全に関するリスク評価表 (リスク評価基準)

本表は、NSW Office of the Children's Guardian のチャイルドセーフ基準に基づき、「発生可能性 × 影響度」により子どもの安全リスクを評価するためのものです。

### ① 発生可能性 (Likelihood)

評価	説明	判断の目安
1 低	ほとんど起こらない	過去に事例なし／極めてまれ
2 低め	起こる可能性は低い	特定の条件下でのみ発生
3 中程度	起こり得る	類似団体で事例あり
4 高い	起こる可能性が高い	管理が不十分だと発生しやすい
5 ほぼ確実	発生が予想される	既に懸念や前例がある

### ② 影響度 (Consequence)

評価	説明	子どもへの影響
1 軽微	わずかな不快感	一時的で回復可能
2 小	軽度の心理的影響	支援により回復可能
3 中	継続的な影響	信頼関係の低下や不安定さ
4 大	深刻な心理的・身体的影響	専門的支援が必要
5 重大	極めて深刻な被害	法的対応が必要となる可能性

---

### ③ リスク評価マトリクス

影響度\発生可能性	1	2	3	4	5
5	中	高	高	極めて高い	極めて高い
4	中	中	高	高	極めて高い
3	低	中	中	高	高
2	低	低	中	中	高
1	低	低	低	中	中

---

### ④ リスクレベルと対応措置

レベル	対応
低	現行の対策を維持し、年1回見直し
中	追加対策を検討し、担当者を明確化
高	速やかに是正措置を実施
極めて高い	活動を直ちに中止、または外部機関（例：Department of Communities and Justice、NSW Police）へ相談

---

### 例

活動内容：密室での1対1指導

- 発生可能性：3（中程度）
  - 影響度：4（大）
  - リスク評価：高
  - 対策：ドアを開放／ガラス窓の設置／保護者への通知
- 

### 実務上のポイント

- 数値化することで理事会等への説明が容易になる
  - 年次レビューの記録を必ず残す
  - 事故や事案発生後は再評価を行う
-